

つぶやき

このコーナーでは各県の相談に対するとりくみ等を紹介していきます。

相談員・スクールカウンセラー配置についての埼玉の経過 埼玉教職員組合

埼玉教組（日教組埼玉）は、再建組織ということもあり、規模が小さいため、独立した教育相談室をもっていません。書記局内で、教職員の相談や、ほんの少しだけ子どもの相談を受けたことがありましたが、組織的には対応できていないのが実状です。しかし、埼玉教組は、長年、教育相談制度確立のために教育行政と話し合いを継続し、多くの成果を得てきたという実績から、相談員やスクールカウンセラー（以下 SC）との連絡会を基礎に、SC 交流会を定期的に開催しています。いま、教育相談室も開設できたらと準備を進めているところです。教育総研や全国の仲間の経験やノウハウを活用させていただきながら、開設をめざしています。昨年の教育研究全国集会では埼玉から SC がリポーターとして参加し、教育相談分科会の設立について提案しました。

埼玉県で相談員制度が導入されたのは、1996 年。県単独で 85 名の相談員が配置され、5 ヶ年計画で当時、県内全中学校 421 校の配置が決まり、8 億 5 千万円の予算が

つけられました。96 年 5 月の埼玉知事選挙で、土屋義彦氏と交わした政策協定には、「いじめ・不登校対策を引き続き進め、定員増や現場の声を反映した SC 制度の確立を促進する」という前向きなものがありました。99 年に予算削減のあおりを受けて、相談員の 8 月の打ち切りが提案されたことがありましたが、埼玉教組が 1 万名近くの署名をバックに交渉し、打ち切り案を撤回させるという快挙もありました。

その後、02 年、相談員は県の予算削減により、県費による全校配置が崩れ、市町村費での配置となり、後退を余儀なくされています。国の補助金での SC が徐々に増やされてきたものの、毎年約 150 人程度の配置で、一人が 2 校、3 校を持たざるを得ず、厳しい状況が続いています。確かなカウンセリングが行える条件整備と安定した雇用の採用制度をめざし、全国の仲間とともに、子どもたちや教職員、地域、保護者などに喜ばれる制度をめざしてとりくみたいと考えています。

さいたま市大宮盆栽美術館

〒331-0804

埼玉県さいたま市北区土呂町 2-24-3

TEL : 048-780-2091



今、若者の中にも静かなブームになっているのが、盆栽。BONSAI として国際的にも有名です。一昨年開館した盆栽美術館は、日本でここだけ。四季を彩る素敵な盆栽があなたを迎えてくれます。盆栽はヒーリングとしても効果抜群です。美術館の近くには、盆栽四季の家や、いくつかの盆栽園もあり、気軽に訪れることができます。大盆栽祭が毎年 5 月に行われる、もみじ通り、けやき通り、さくら通りなども近く、四季折々の散策が楽しめる観光地ともなっています。

ご 当 地 自 慢